



みんなでやろうよ、まちづくり!

町内のグループなどが、町長とさまざまなテーマで語り合う「町長と語り合う」。11月24日には、ふまねっとクラブの羽賀美代子会長をはじめ住民会長やサポーター、関係団体から11人が参加して行われました。

ふまねっと運動は格子状のネット「ふまねっと」を踏まずに歩くもので、手軽で認知症予防にもなることから地域に広がり、中には子ども会と一緒に企画を行う住民会もあるなど、地域活動のきっかけにもなっています。

平成24年設立のふまねっとクラブは月2回の定例会のほか月1回のサポーター学習会も開催しており、地域の老人会や団体などにも出向くなど普及活動にも力を入れています。



**11月24日
町長と語り合う**



***ふまねっとクラブと関係団体の皆さん**

運動で地域づくり

◆仙波恵美子サポーター ふまねっと

運動は、高齢者が集まる良い機会です。93歳の方や杖をついている方も参加し、「楽しいね」と話しています。今後はサポーターを増やすために若い方の参加にも期待したいです

◆町長 運動による効果はもちろん、参加者が楽しむことが高齢者の健康づくりには大切です。着眼点が素晴らしい。運動のきっかけづくりには、リーダーになる人に巡り合うことが重要と感じました

サポーターの育成

◆たんぼぼの会 三島功士会長 以前

はふまねっとクラブが町の補助を活用してサポーターの資格を取得できましたが今後、講習受講料の負担をどうするかが問題です

◆町長 高齢化が進むことから、継続的な効果を出すには指導者が欠かせません。補助なしでの資格取得が困難であれば、活動を支える仕組みが必要。施策の中で工夫していきます

◆羽賀会長 この運動を知らない方も多く、普及活動が必要です。サポーターについても、地域で活躍する人材づくりは課題になっています

◆町長 平成29年には要支援の介護事業を町で実施することになります。



スキルアップ講習でサポーターも指導法を学習

運動の普及に向けて

サポーターの育成と活動しやすい環境づくりに向け、有償ボランティアの検討も含め、実態に合った活動をしていただくことが必要です

◆東明ひまわりの会 丸田武会長 東

明住民会では、ふまねっと運動で子どもたちとの交流を企画しています

◆羽賀会長 皆さん楽しみながら参加されています。住民会での世代間交流も含め、自宅に引きこもりがちの方も誘っていくことが「ふまねっとクラブ」の役割だと考えています

◆町長 子ども会との交流は、きっかけづくりにもいい。切り口を工夫すれば運動も広がっていくと思いますので、今後は、町でも活動を支援していきたいと思えます

日の出ボランティアの会から

日の出ボランティアの会からお礼申し上げます。私たちは、日ごろの活動として地域の見守り、声かけ、草刈り、除雪の手伝い等々、地縁を大切にしている方が見られるよう、活動を目標に活動しています。

私たちは日の出公園周回道路、約6kmのゴミ拾いを、月に2度から3度ほど行っていますが、このころ、私たちの運動に賛同・御理解してくれている方が見られるようになりました。朝、昼、夕方、お散歩、ウォーキングと思われる方が片手にスーパーパーのレジ袋を持ち、「ゴミ拾いをしてくださっています。この想い、この輪が大きくなることを望みます。まずはお礼まで、乱筆乱文お許しください。

日の出ボランティアの会の代表の方から、活動中に見かけた方への感謝の手紙が寄せられました。

手紙にあるように、自分ができる範囲から、肩ひじ張らずに自然体で始めることがまちづくりにつながります。行政がすべきこと、そして町民の皆さんにできること、それぞれが補完し合いながら「やっぱり、かみふらのが大好き」と胸を張れるようなまちづくりに向け、頑張っていきたいと思います!